

感染症クイズ 全30問

Q1. 風邪やインフルエンザの予防で、最も基本的とされる習慣は？

- ① 腕立て伏せ
- ② 手洗い
- ③ 早口言葉

ヒント:外から帰ったら、まず最初にやりたいこと。

答え:② 手洗い 手についたウイルスや細菌を物理的に洗い流す、感染予防の基本。

Q2. せきやくしゃみのとき、口や鼻をおおうマナーを何という？

- ① せきパーティー
- ② せきダイエット
- ③ せきエチケット

ヒント:周りの人にうつさないための心がけ。

答え:③ せきエチケット マスクやティッシュ、ひじの内側で口鼻をおおい飛沫を防ぐマナー。

Q3. インフルエンザが特に流行しやすい季節は？

- ① 冬
- ② 夏
- ③ 一年中まったく変わらない

ヒント:空気が乾燥して寒い季節。

答え:① 冬 低温・低湿度の冬はウイルスが生存しやすく流行しやすい。

Q4. 手を洗うとき、使うと汚れ落ちの効果が高まるものは？

- ① 石けん
- ② 砂糖
- ③ しょうゆ

ヒント:泡で汚れを包み込む。

答え:① 石けん 石けんはウイルスの膜を壊し、汚れごと洗い流す働きがある。

Q5. マスクの主な役割は？

- ① 顔を温めるだけ
- ② 飛沫の拡散を防ぐ
- ③ 声を大きくする

ヒント:せきやくしゃみのしぶきに注目。

答え:② 飛沫の拡散を防ぐ マスクは咳やくしゃみの飛沫を抑え、感染拡大を防ぐ。

Q6. 予防接種(ワクチン)の目的は？

- ① 身長を伸ばす
- ② 視力を良くする
- ③ 病気にかかりにくくする

ヒント:体の中で「予行演習」をさせる。

答え:③ 病気にかかりにくくする ワクチンは免疫に予行演習をさせ、本物の感染に備える。

Q7. かぜをひいたとき、上がることが多い体のサインは？

- ① 体温(熱)
- ② 身長
- ③ 視力

ヒント:体温計ではかるもの。

答え:① 体温(熱) 発熱は体が病原体と戦っているサインの一つ。

Q8. アルコール消毒液で手を消毒するとき、効果的なやり方は？

- ① 一滴を爪につけるだけ
- ② 手全体にすり込む
- ③ 服にスプレーする

ヒント:指先や手首まで広げて。

答え:② 手全体にすり込む アルコールは手指全体にすり込み、乾くまで広げて効果を発揮する。

Q9. のどの乾燥を防いで、感染予防に役立つとされるのは？

- ① 大声で叫び続ける
- ② 一日中だまる
- ③ 適度な水分補給

ヒント:のどをうるおすことがカギ。

答え:③ 適度な水分補給 のどの粘膜がうるおうと、ウイルスや細菌の侵入を防ぎやすい。

Q10. 次のうち「感染症」はどれ？

- ① 骨折
- ② インフルエンザ
- ③ ねんざ

ヒント:病原体が体に入って起こる病気。

答え:② インフルエンザ 感染症は病原体が体に入って起こる病気。ケガは含まれない。

Q11. インフルエンザを起こすのは、次のどれ？

- ① 大きな石
- ② ウイルス
- ③ 静電気

ヒント:細菌よりずっと小さい。

答え:② ウイルス インフルは細菌でなくウイルスが原因。自分だけでは増えられない。

Q12. 抗生物質(抗菌薬)が効くのは、次のどちら？

- ① 細菌
- ② ウイルス
- ③ どちらにも同じように効く

ヒント:かぜのウイルスには効かない。

答え:① 細菌 抗生物質は細菌に効き、ウイルスには効かない。

Q13. せきやくしゃみのしぶきでうつる感染の仕方を何という？

- ① 郵便感染
- ② 電波感染
- ③ 飛沫感染

ヒント:「飛ぶしぶき」と書く。

答え:③ 飛沫感染 咳やくしゃみのしぶきを吸い込んで起こる感染。

Q14. 病原体が体に入ってから症状が出るまでの期間を何という？

- ① 賞味期限
- ② 潜伏期間
- ③ 休憩時間

ヒント:「ひそんでいる」期間のこと。

答え:② 潜伏期間 感染から発症までの期間。この間にうつすこともある。

Q15. 冬に集団感染を起こしやすく、激しい嘔吐や下痢を起こすウイルスは？

- ① ノロウイルス
- ② カメラウイルス
- ③ えんぴつウイルス

ヒント:牡蠣などの食品でも広がる。

答え:① ノロウイルス 感染力が強く、嘔吐物や食品で広がる。アルコールが効きにくい。

Q16. 体に入った病原体を覚えて戦う、体の防御の仕組みを何という？

- ① 重力
- ② 免疫
- ③ 引力

ヒント:ワクチンが利用するしくみ。

答え:② 免疫 出会った病原体を記憶し、次に素早く対応する仕組み。

Q17. 手洗いで「20秒以上」が推奨される、主な理由は？

- ① 20が好きだから
- ② 短いと汚れが落ちきらないから
- ③ 時計を見る練習のため

ヒント:ハッピーバースデーを2回歌う長さ。

答え:② 短いと汚れが落ちきらないから しっかり洗うには20秒以上が目安。指の間や爪も忘れずに。

Q18. 蚊が媒介する感染症は、次のどれ？

- ① 虫歯
- ② 肩こり
- ③ デング熱

ヒント:刺されないことが予防になる。

答え:③ デング熱 デング熱やマラリアは蚊が媒介する。

Q19. 多くの人が免疫を持つことで集団全体が守られやすくなる考え方を何という？

- ① 集団行動
- ② 集団免疫
- ③ 集団下校

ヒント:一人だけでなく「みんな」で守る。

答え:② 集団免疫 多くの人が免疫を持つと感染が広がりにくくなる考え方。

Q20. 食中毒の原因にもなる細菌は、次のどれ？

- ① アルミホイル
- ② 消しゴム
- ③ サルモネラ

ヒント:生卵や生肉に注意。

答え:③ サルモネラ 加熱不足の肉や卵で食中毒を起こす。加熱が予防の基本。

Q21. 世界で初めてのワクチン(天然痘)を開発したとされる人物は？

- ① ジェンナー
- ② エジソン
- ③ ライト兄弟

ヒント:牛の病気がヒントになった。

答え:① ジェンナー 18世紀末、牛痘を使い天然痘ワクチンを開発した。

Q22. 1918年ごろ世界的に大流行したインフルエンザは、通称何と呼ばれる？

- ① フランスパン
- ② スペインかぜ
- ③ イタリア旅行

ヒント:ヨーロッパの国の名前がついている。

答え:② スペインかぜ 1918年前後に世界で大流行したインフルエンザの通称。

Q23. WHOが「世界的な大流行」を指して使う言葉は？

- ① ピクニック
- ② メカニック
- ③ パンデミック

ヒント:「世界規模」の流行のこと。

答え:③ パンデミック 感染症が世界的に大流行している状態を指す。

Q24. 1980年にWHOが「世界根絶」を宣言した感染症は？

- ① かぜ
- ② 天然痘
- ③ 花粉症

ヒント:人類が根絶できた唯一の感染症。

答え:② 天然痘 1980年に世界根絶が宣言された、唯一の感染症。

Q25. 結核菌などを発見し「細菌学の父」とも呼ばれるのは?

- ① ピカソ
- ② コッホ
- ③ ベートーベン

ヒント:ドイツの細菌学者。

答え:② コッホ 結核菌などを発見し、細菌学の父と呼ばれる学者。

Q26. 免疫の記憶を担い、二度目の感染で素早く働く物質を何という?

- ① 抗体
- ② 抗議
- ③ 行動

ヒント:病原体にぴったりくっつく。

答え:① 抗体 病原体に結合して無力化するタンパク質。記憶され次に備える。

Q27. 「ワクチン」の語源になった、ラテン語で「牛」を意味する言葉は?

- ① vacca(ヴァッカ)
- ② pizza
- ③ piano

ヒント:ジェンナーが使った動物。

答え:① vacca(ヴァッカ) ワクチンは牛を意味するラテン語「vacca」に由来する。

Q28. コレラなどの予防に、安全な水と衛生が重要とされる理由は?

- ① 水が冷たいから
- ② 不衛生な水が感染源になるから
- ③ 水が透明だから

ヒント:きれいな水と手洗いが命を守る。

答え:② 不衛生な水が感染源になるから コレラなどは汚染水で広がる。水道と手洗いが命を守る。

Q29. 自覚症状が出にくいまま進む感染症が問題になる、主な理由は?

- ① 気づかないうちに人にうつすから
- ② 音が静かだから
- ③ 夜しか活動しないから

ヒント:症状がないこと自体がやっかい。

答え:① 気づかないうちに人にうつすから 自覚症状がないと治療が遅れ、感染を広げてしまう。

Q30. 次のうち、感染症対策として最も適切なのはどれ?

- ① 何もしないのが一番
- ② 一つの対策だけで完璧
- ③ ワクチン・手洗い・換気を組み合わせる

ヒント:「合わせ技」がカギ。

答え:③ ワクチン・手洗い・換気を組み合わせる 対策は一つに頼らず組み合わせると効果が高まる。